

新型コロナウイルスワクチン 職域接種の開始について

東京海上ホールディングス株式会社(取締役社長グループ CEO 小宮 暁、以下「当社」)は、6月21日(月)より、新型コロナウイルスワクチンの職域接種(※)を開始いたします。

(※)新型コロナウイルスワクチン接種に関する地域の負担を軽減し、接種の加速化を図っていくため、企業や大学等において、職域単位で新型コロナウイルスワクチンの接種を行うものです。

1. 背景

当社グループは、創業時から、安心と安全をお届けすることにより、お客様や地域社会の“いざ”をお守りすることをパーパスとしてまいりました。

こうしたパーパスに基づき、新型コロナウイルス感染症に対しては、在宅勤務やオンラインによる非対面での対応などを推進することで、お客様や従業員等の安全と健康確保に努め、社会における感染拡大防止を推進しております。

そのような中、新型コロナウイルスワクチンは、社会における感染拡大防止に効果的であるとの認識のもと、一人でも多くの希望者が一日でも早くワクチンを接種できる機会を提供することは、当社のパーパスを体現するものと考え、職域接種に取り組むこととし、接種会場やワクチンの確保等、体制の構築を進めてまいりました。

今般、当社本店におきまして職域接種を行う体制が整いましたので、実施概要についてお知らせいたします。

当社グループのパーパスに基づき、社会において一人でも多くの希望者が一日でも早くワクチンを接種できるよう、地域接種の進捗状況、職域接種へのワクチン供給量、接種体制の整備状況等を確認しながら、対象地域や代理店・取引先の皆さまも含めた接種対象者の拡大を進めてまいります。

2. 実施概要(6月21日時点)

(1) 実施期間 : 2021年6月21日～ ※ 8月末目途に約4万回接種予定

(2) 対象者 : 以下を対象に対象地域・条件等を特定し、順次実施予定

① 当社グループの社員(派遣社員含む)・家族

② 当社代理店 (※1)

③ お取引先様 (※2)

※1 7月中旬以降順次実施予定

※2 ①②の接種状況や地域接種の状況等を踏まえながら、順次実施予定

(3) 接種会場 : 東京海上日動ビル新館(東京都千代田区)

※ 大阪、名古屋、多摩地区等へ順次展開予定